



学校だより

南城市立馬天小学校
令和2年11月27日

チーム馬天

〔第7号〕

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子

発行者:校長 嶺井 靖之

児童の頑張りで盛り上がった第39回運動会!!

去る11月8日(日)に、馬天小学校、島尻特別支援学校馬天分教室の第39回運動会が開催されました。閉会式の際には雲も出て来ましたが、それまでは秋空の澄み切った天気の下、全ての種目を終了することができました。

保護者の声援の下、子ども達もこれまでの日頃の練習の成果を十二分に發揮した素晴らしい運動会となりました。昨年までと比較すると、内容的にはコンパクトになった為、少し物足りないと感じた保護者もいたかも知れませんが、児童は、練習も含めて一生懸命頑張り、運動会を盛り上げてくれました。子ども達一人一人が見せる嬉しそうな表情、自信に満ちた誇らしげな表情、そして、堂々とした演技などから、運動会にかける熱い気持ち、精一杯やりきった気持ちが伝わってきました。保護者の皆様の最後までのご声援、片付け等のご協力、誠にありがとうございました。



外部講師招聘による専門的な授業の実施!

今年は、コロナ禍により、色々な行事等が中止となっています。その中でも、学校においては学力の向上が求められており、校内研を中心とした授業改善を行っています。

又、小学校においては、子ども達にわかりやすく教える必要がある事から、外部講師招聘による専門的な授業の実施も求められています。

本校においても、各学年で講師を呼んで、子ども達に興味を持たせながら、1年生の鍵盤ハーモニカ、食育の全学年授業、6年生の租税教室、4年生の環境教育授業など数多くの専門的な授業を行っています。外部講師のおかげで、子ども達も興味を持ちながら、自然に学習内容を理解しています。

トリムを呼んでの4年生の環境教育



